



▲成人者代表謝辞 菊池広幸さん



▲記念品受領 田子真紗子さん



▲小学生のボランティアが受付



▲吉岡中合唱部が歌を披露

1.11 sun

吉岡町成人記念式典

羽ばたく237人の新成人

吉岡町成人記念式典が、文化センターで今年の新成人237人中179人が出席し、厳粛に行われました。

新成人を代表し田子真紗子さんが記念品目録を受領し、菊池広幸さんが新成人としての誓いを語りました。

また、今年も受付、司会に小・中学生がボランティアとして参加。さらには船尾太鼓によるアトラクションや、吉岡中合唱部が歌を披露するなど、町を挙げて新成人の門出を祝いました。



1.11 sun

消防団出初式

消防団活動をスタート

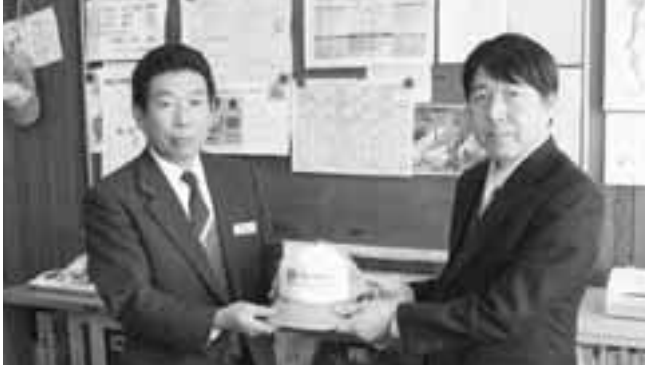
町消防団出初式が八幡山運動公園で挙行政されました。

冷たい北風が吹く中、分列行進や放水訓練、機械工作車のデモンストレーションなどが行われ、団員らは新たな気持ちで新年をスタートしました。

永年勤続退職消防団員表彰 橋本輝明、武藤孝造
永年勤続功労章表彰【20年】 団本部副団長 原沢孝弘、第1分団 飯塚雅男、第4分団 笹沢邦男
【15年】 第1分団分団長 原沢豊、第3分団 石井正幸、第4分団 池田正和 **【10年】** 副ラッパ長 福島優、第3分団 柳田靖史、笠原毅充、第5分団 武藤智 **【5年】** 第1分団 小池裕幸、第2分団 部長 篠田一也、第2分団 栗原史剛、第4分団 部長 松原崇、第5分団 副分団長 石原一喜、第5分団 秋山龍巳

地域の行事や珍しい出来事など、町のさまざまな話題をお伝えします！
 皆さんの身近な情報もお寄せください。

役場総務政策課庶務行政室
 ☎ 54・3111



▲明治小▼駒寄小で校長先生に手渡す富岡会長



12.1_{mon}

子どもたちの安全のために

安全パトロールキャップ・横断旗を寄贈

町交通安全会では、子どもたちの安全対策の一環として、明治小学校に「安全パトロールキャップ」300個と駒寄小学校に「横断旗」120本を寄贈しました。

それぞれ地域の安全ボランティアや保護者の人に利用していただき、子どもたちが安心して登下校できるように活用します。

12.5_{fri}

ファームドウから町へ寄付

あたたかい心ありがとうございます

ファームドウ株式会社(代表取締役 岩井雅之氏)から、吉岡店の北爪店長を通して、「地域の為に役立てていただけたら」と町へ10万円の寄付をいただきました。同社からは町に支店をオープンして以来、毎年寄付をいただいております、今年で6年目になります。

大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。



12.14_{sun}

交通安全会・防犯委員会

一斉街頭指導

町交通安全会と防犯委員会および町交通指導員では、冬の県民交通安全運動・県民防犯の日(毎月16日)にあわせて、交通事故や犯罪の撲滅をうたえる啓発活動を行いました。事故や犯罪が増加する年末を前に、渋川警察署や吉岡町交番からも職員が参加し、鬼ヶ橋交差点などで信号待ちの車1台1台に声を掛け、500個の啓発物品を配布しました。

12.26_{fri}~30_{tue}

吉岡町消防団

歳末夜警を実施

町消防団では、火災や犯罪が発生しやすい年末に歳末夜警を行いました。初日となった26日には、激励巡視として町長、議長、議会総務委員長、自治会連合会会長、正副団長、広域南分署長、町民生活課長が南分署と町内各分団詰所を訪問しました。団員は交代で各分団の詰所に詰め、深夜まで担当地区を巡回し警戒を行いました。





12.8_{mon}

災害救援活動のために

赤十字災害救援車を受領

日本赤十字社群馬県吉岡町分区では、「赤十字災害救援車」を群馬県支部から受領しました。

この車両は、災害救援活動や一般赤十字活動に使用し、災害救援業務の充実と地区分区(吉岡町)事業の推進を図るものです。

12.11_{thu}

介護予防サポーター

中級講座修了式

介護予防サポーター研修は、介護予防の重要性を理解し、地域での介護予防を実践できる人を育てるため、町が町社会福祉協議会に委託し、開催している講座です。

今回は中級講座の修了者18人が介護予防サポーター認定書を交付され、認定を受けました。今後様々な場面で活躍が期待されます。



12.13_{sat}

町体協スキークラブ主催

スノーフrendの夕べを開催

町体協スキークラブでは文化センターで「スノーフrendの夕べ」を開催しました。スキークラブの活動などを上映した後、おたのしみ抽選会が行われ、参加者は楽しいひと時を過ごしました。



▲左 指揮をとる福田隊長

1.11_{sun}

吉岡町交通指導員

初点検挙行

町交通指導員では、初めての試みとして初点検を町コミュニティセンター会議室で行いました。

交通指導員としての自覚を再確認するため、服装・姿勢および態度などの点検を行いました。